

輸入材代替としてのアカエゾマツ合板利用

背景

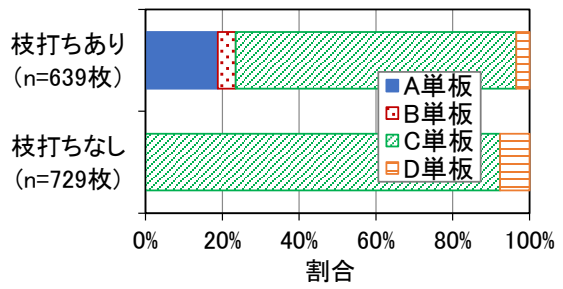
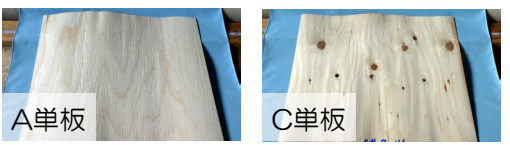
輸入材代替としてのアカエゾマツ合板利用において、平滑性や強度等の評価と利用法の開発が求められている。

成果



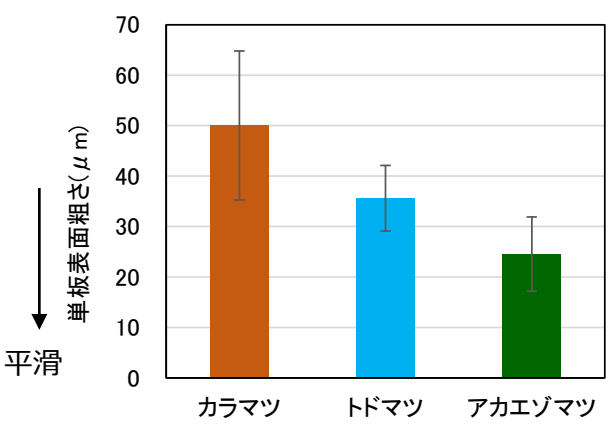
アカエゾマツ人工林材による合板

1 枝打ち履歴と板面品質



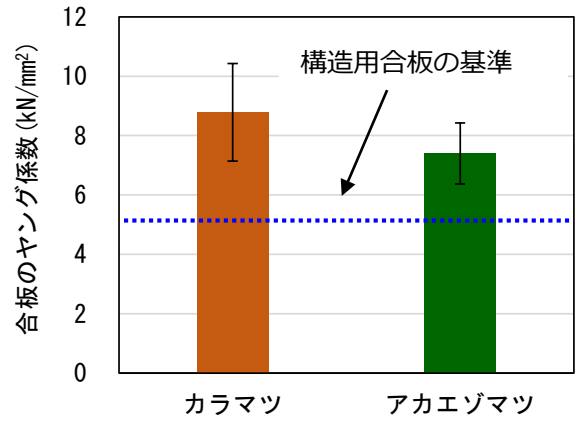
枝打ちで節の少ないA単板の割合が増え
内装下地用合板など用途が拡大

2 単板の平滑性の評価



内装下地用合板で輸入材代替として
利用されるトドマツより高品質が期待

3 合板の強度特性の把握



高強度のカラマツには劣るがA単板
以外も構造用合板として利用可能

期待される効果

安定供給が不安視される輸入材代替として高付加価値なアカエゾマツの合板利用に貢献

(協力機関：振興局森林室、林業試験場、丸玉木材株式会社)